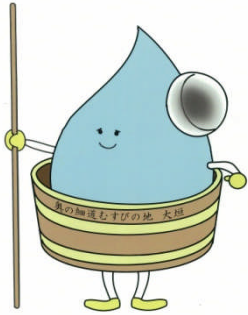


大垣市マスコットキャラクター入賞候補作品

記号	A	B	C
デザイン			
説明	「大柿」の「柿」と、「とだの殿様」などをイメージしました。 頭は柿に似て、小枝のちょんまげ。水色の着物は陣羽織か袴（かみしも）。腰には柿色の刀、中身は交通整理用LEDです。 杣の印籠を下げ、手には扇子を持ち、そこに書いてある文字は子育て日本一。	体は大垣の「水」、着物は緑豊かな大垣の「自然」を表しています。 手足の動きで躍動感、赤い旗で未来に躍進する大垣を表現しました。「水の妖精」と「松尾芭蕉」を重ね、奥の細道むすびの地をアピールします。 誰からも親しみやすく、かわいがられるようなキャラクターにしました。	大垣の代名詞「奥の細道むすびの地」の道案内をするイメージキャラクターです。 頭に“結び”を表わす大きなむすびのリボン。胸にすだ袋、右手に杖、左手に蛤の形のすげ笠。 「松尾芭蕉」を連想する身なりそのままのかわいい女の子を表現しました。

記号	D	E	F
デザイン			
説明	大垣にゆかりのある「松尾芭蕉」をメインにイメージしました。 頭についている飾りは、市の花「サツキ」と市で有名な「富有柿」です。左手の水は、「水の都大垣」をイメージしました。 元気で活発。好物は水まんじゅう。左手で水をきれいにすることができます。趣味は俳句を詠むことです。	地下水が自噴し、市内を清流が流れる水都・大垣。 「水」をモチーフに、水門川での川下りの「たらい舟」と組み合わせ描きました。 頭には船頭さんの笠ならぬ大垣の名菓「水まんじゅう」をアクセントにのせています。 ピュアで優しく、おっとりしていますが、とても元気な10歳の男の子です。	「松尾芭蕉」をモチーフに生産量日本一の「杣」の顔。 笠は「柿」に見立てています。へたの部分は「大」です。（杣の中には、ハリヨがいるはずです。）